



子ども食料大使に選ばれた皆さんと（前列左が愛華さん）



小 屋瀬中学校1年の芳田愛華さん（吉ヶ沢）は農林水産大臣より「子ども食料大使」に選ばれ、2月25日東京で行われた「子ども食料セッション」に参加しました。全国から小中学生13人が任命され、仲野博子農林水産大臣政務官から任命状が手渡されました。

任命式に先だって行われた「子ども食料セッション」では、一人一人が農業体験や食料について発表しました。愛

芳田愛華さん（吉ヶ沢） 農林水産大臣から 子ども食料大使に任命

華さんは今回大使に選ばれるきっかけにもなった、22年の農山漁村交流プロジェクトで久慈市で体験学習をしたときのことを発表。魚さばき体験で「命の大切さ」に気づき、大切な命に感謝して「いただきます」の意味を考え、残さず食べたいと思ったことや、海辺の清掃活動で、森、川、海がつながっていること、自然を大切にする気持ちを忘れないことなどを発表しました。

その後、意見交換を行い「自分たちで野菜を作る体験をします」「地元のものおいしいものを選んで楽しく食べます」「国産食材の料理を学校や家でチラシや絵を使って紹介します」という3つの「子ども食料大使」の活動方針を決めました。

「とても緊張したけれど、日本中で数人に選ばれたのだから、しっかりやろうと思いました」と愛華さん。日本の食料自給率は自分が予想していたより低いことを知り、「地元でとれたもので生活できるようにな地域にしていきたい」と力強く話しました。



復興の灯火

3月11日 役場庁舎前

東日本大震災から1年。葛巻町でも、役場庁舎から国道にかけて、犠牲者となった方々に祈りを込め約600個の手作りの灯籠をともしました。

いわてディスティネーションキャンペーン開催

みんなでおもてなし『あなわん運動』
一人ひとりがおもてなし！あなたもわたしも「わんこきょうだい」

『おもてなし』といっても特別なことではありません。いつものように笑顔とまごころでお迎えしましょう！

<p>優しい心で迎えましょう</p> <p>困っている人を見かけたらひと声かけましょう。</p> <p>名物や美味しいものをどんどん教えましょう。</p>	<p>笑顔で迎えましょう</p> <p>観光バスやイベント列車を見かけたら手を振って大歓迎しましょう。</p> <p>記念撮影など、笑顔で声をかけて手伝いしましょう。</p>	<p>きれいな岩手で迎えましょう</p> <p>どこへ行ってもゴミのない、クリーンな環境を目指しましょう。</p> <p>落書きなどのないきれいな街並を保ちましょう</p>
--	--	---

自慢できる場所や美味しい食べ物などを伝えることも、ふれあいの第一歩です。ちょっと勇気を出して、ひと声かけてみましょう！

笑顔や明るいあいさつは、誰もがいい気分になります。初めて岩手を訪れたお客様も、楽しく旅行できるように！笑顔が一番のおもてなしです。

美しい自然・きれいな町並。日頃からの気配りできれいな岩手で迎えましょう！

イーハトーブいわて物語
～そらいろ空に私ほしたい～

いわてディスティネーションキャンペーン推進協議会事務局
(岩手県岩手労働観光部観光課内)
〒020-8570 盛岡市内丸10-1
TEL:019-629-5572

いわてディスティネーションキャンペーン 2012.4/1▶6/30

みんな笑顔で迎えよう

国内最大規模の観光キャンペーン「いわてディスティネーションキャンペーン（いわてDC）」が今年4月から6月までの3ヵ月間開催されます。これはJR6社と地方自治体が協力して開催するもので、岩手県の単独開催は昭和55年以来32年ぶりです。

お客さまに「いわて」を楽しんでいただくためにも、一人一人が「おもてなし」のこころを持って取り組みましょう。

総務企画課 ☎66-2111
内線225